

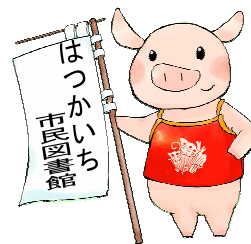
図書館だより

NO. 167 2012年3月号
(2012年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

応援してます!
平清盛



ご協力ありがとうございました

蔵書点検期間中(2/23~3/1)は、利用者の皆様に大変ご迷惑をおかけしました。おかげをもちまして、無事に所蔵本全ての点検作業が終了いたしました。

蔵書点検後は、文庫(背ラベル上段が「BF」のもの)の日本の小説を文庫コーナーの最後に移動いたしました。詳しくは窓口でお問い合わせください。



返し忘れていた本はありませんか？



蔵書点検後、不明本が確認できました。図書館の本は、みんなの本です。お家や職場、学校、自動車等に置き忘れていた本がありましたら、お早目にご返却をお願いいたします。



3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 休館	2 ◎	3
4	5 休館	6	7	8	9	10 ★
11	12 休館	13	14	15	16 ◎	17 ■
18	19 休館	20	21	22	23	24 ★
25	26 休館	27	28	29	30	31

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

場所はいずれも

図書館会議室です

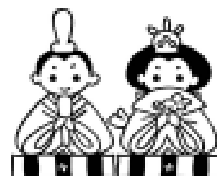
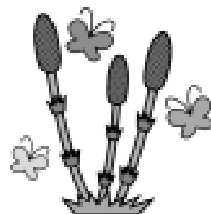


今月の新刊(一般書)



図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『語る人の質問にこたえて』 松岡享子/著 東京子ども図書館 015.8/マ
 『老いの覚悟』 下重暁子/著 海竜社 159/シ
 『核なき世界を求めて』 ウィリアム・J・ペリー/著 日本経済新聞出版社 289.3/ハ
 『日本破綻を防ぐ2つのプラン』 小黒一正・小林慶一郎/著 日本経済新聞出版社 343/オ
 『ケータイ犯罪からわが子を守る!』 和田秀樹/著 潮出版社 367.6/ワ
 『江戸衣装図鑑』 菊地ひと美/著画 東京堂出版 383.1/キ
 『夫源病』 石倉文信/著 大阪大学出版社 495.1/イ
 『自然素材で肌にやさしい手作りスイーツ石けん』 小坂由貴子/著 河出書房新社 576.5/コ
 『手作りバレエ・コスチューム』 桜井久美/著 誠文堂新光社 594.3/テ
 『羊毛フェルトでつくるはじめてのどうぶつ』 須佐沙知子/著 日本ヴォーグ社 594.9/ス
 『「いのち」を養う食』 佐藤初女/著 講談社 596.0/サ
 『寝台列車で行こう』 「人気列車で行こう」編集部/編 小学館 L686.2/シ
 『9割がバイトでも最高の感動が生まれるディズニーのホスピタリティ』
 福島文二郎/著 中経出版 689.3/フ
 『4千万本の木を植えた男が残す言葉』 宮脇昭/著 河出書房新社 653.4/ミ
 『日本刀・刀装事典』 杉浦良幸/著 里文出版 756.6/ス
 『音楽用語ものしり事典』 久保田慶一/著 アルテスパブリッシング 760/ク
 『これだけは知っておきたい公用文の書き方・用語用例集』 渡辺秀喜/著 日本加除出版 816.4/リ
 『恋する「小倉百人一首」』 阿刀田高/著 潮出版社 911.1/7
 『巴里ひとりある記』 高峰秀子/著 新潮社 915.6/タ
 『呪われた町 改訂新版』 上・下 スティーブン・キング/著 集英社 B933/キ
 『わたしの中の遠い夏』 アニカ・トール/著 新宿書房 949.8/ト
 『道化師の蝶』 円城塔/著 講談社 F/エ
 『共喰い』 田中慎弥/著 集英社 F/タ
 『東雲ノ空』 佐伯泰英/著 双葉社 BF/サ
 『歪笑小説』 東野圭吾/著 集英社 BF/ヒ



★ ヤングアダルト新刊情報 ★

ヤングアダルトって?

子どもから大人へ、成長していく時期にある12~18歳くらいの若者たちのことを表した言葉です。ヤングコーナーに入った本の新刊を毎月紹介します。

『夢をかなえる。』

澤穂希/著 徳間書店 783.4サ

一日一段、自分の足元に夢のレンガを積み上げていけば、ずっと先にある夢は「高い壁」ではなく、「階段」になっているはず。壁は一気に乗り越えられなくても、階段だったら上がれそうだと思いますか?

2011年、世界最強のアメリカに勝つことと、世界一になることの二つの夢を同時にかなえた「なでしこジャパン」の澤穂希選手が、これから夢の階段を積んでいこうとする皆さんの心をサポートしてくれます。

『下町不思議町物語』

香月日輪/著 新潮社 BFコ

西のほうから転校してきた小学六年生の直之は、病気のせいで他の子に比べて身体が小さく、勉強も遅れている。

でもそのことで同じクラスの耕太にいじめられても、厳しい祖母につらくあたられても、直之はいつかこうにめげない。

実は直之の強さの秘密には、路地の向こうにある「不思議町」が関係していて…。

新刊

こ と の ほ ん

『バティストさんとハンガーブルグ＝ ハンガーブルグ伯爵のおはなし』

ルドウィッヒ・ベームエルマンズ/作
江国香織/訳 BL 出版 933/Λ

これまで執事として立派に生きてきたバティストさんは、今は黒猫と二人きり、さびしく暮らしています。ある日、新聞で優秀な男性執事を求める広告を見つけ、伯爵のお城で働くことになるのですが…。正直で忠実な執事と伯爵が引き起こす、ユーモアたっぷりのお話です。

『ぼくはブルドーザー!』

三浦太郎/作 こぐま社 E/ミ

「きょうはすなばにだれもいない… よーし！
ここはこうじげんばだ！ おおきなおしろをつくるぞ」と
働く車が大好きな男の子が、ブルドーザーやシャベルカ
ーになりきってお城を作ります。男の子が夢中で遊ぶ様
子を、黒を中心とした勢いのあるタッチで描いた絵本。



その他の新刊

『ずかんプランクトン 見ながら学習調べてなっとく』

清水洋美/編著 日本プランクトン学会/監修 技術評論社 468/ツ

『子どもに語る アラビアンナイト』西尾哲夫/訳・再話 茨木啓子/再話 こぐま社 929/リ

『ピーターサンドさんのねこ』ルイス・スロボドキン/作 清水真砂子/訳 あすなろ書房 933/ス

おはなし会報告

ちいさいこのためのおはなし会



2月3日(金)【担当：あんずの会】

時間/1回目 11:00～ 2回目 11:30～

はつかいち市民図書館では、毎月第1・3金曜日に「ちいさいこのためのおはなし会」(対象：乳幼児)を開催しています。2月に実施した、ちいさいこのためのおはなし会の様子をご紹介します。

とても寒い日でしたが、7組の親子が参加されました。担当された“あんずの会”の皆さんからは、「寒中を来ていただけて、うれしかったです。どの子もよく聞いてくれて楽しかった。短い時間でしたが、みんなで楽しい輪ができて良かったです。」と感想を頂きました。

♪～プログラム～♪

- ① ♪手あそび「ひげじいさん」
- ② 『おおさむこさむ』松谷みよ子/文 遠藤てるよ/絵 偕成社 E/I
- ③ 『もうおきるかな?』まつのまさこ/ぶん やぶうちまさゆき/え 福音館書店 E/ヤ
- ④ 『まるまるころころ』得田之久/ぶん 織茂恭子/え 童心社 E/オ
- ⑤ ♪手あそび「鬼は外 福は内」
- ⑥ 『はなをくんくん』ルス・クラウス/ぶん マーク・サイント/え きじまはじめ/やく 福音館書店 E/サ
- ⑦ 『ぶうさんのプー』100%Orange/さく 福音館書店 E/ヒ
- ⑧ 『くっついた』三浦太郎/作・絵 こぐま社 E/ミ
- ⑨ ♪手あそび「さよならあんころもち」

また、はつかいち市民図書館へ職場体験に来ていた廿日市中学校2年生(4名)の生徒が、おはなし会を見学しました。その時の中学生の感想をご紹介します。

・自分の知っているお話の本と知らない本があり、すごく楽しかったです。自分には、本の読みかきの経験などがなかったため、楽しそうにお話を聞いている子どもさんや親の方々はとても幸せそうだなと思いました。

・自分も小さい時にこんなおはなし会に連れて行ってもらいたかったと思いました。でも、もう自分は中学生なので、大人になってから自分の子どもができれば、おはなし会につれて行ってあげたいなと思いました。

・小学校の時は、“ママレンジャー”というグループの人たちが来て読み聞かせをしてくれる日がありました。その日は、とてもみんなが集中して本の話静静地に聞いていました。その中には、とても面白いことがあったりして、みんなで楽しむことはやっぱりいいなと思いました。



季節を楽しむおはなし会



ウッドワン美術館収蔵作品展⑱『四季彩彩』

はつかいち美術ギャラリーで開催される展覧会にちなんで、
季節を楽しむおはなし会を開催します。



季節を楽しむおはなし会

- ◆日時 3月7日(水)
11:00~11:40
- ◆場所 はつかいち美術ギャラリー
- ◆対象 幼児

※申し込みは不要ですが、保護者の方は
観覧券(団体料金適用 200 円)が必要です。

今月の展示

今月の中央展示は、「サンフレッチェ応援本」です!!

サンフレッチェ広島設立15周年に合わせて、中央展示を行います。
サッカーやサンフレッチェ広島の魅力をより多くの皆様にお伝えするために、
サンフレッチェ広島の関連本とサッカーに関する本の展示をしています。



展示期間：平成24年3月2日(金)～3月31日(土)

<さくらびあ展示>『「オズの魔法使い」とミュージカルの本』

3月25日(日)さくらびあ大ホールで、はつかいち市民ミュージカル第13回公演「OZ Return」が上演されます。はつかいち市民ミュージカルとは、小学生から成年まで廿日市市在住・在勤・在学のさまざまな年齢、職業の女性たちが組織しているはつかいちで頑張るミュージカル団体です。

「OZ Return」の上演に合わせて、「オズの魔法使い」の原作本と、ミュージカルに関連する本を集めて展示しています。

<テーマ展示>『2009年～2012年本屋大賞ノミネート作品』

全国の書店員が自分で読んで「面白かった」「お客様にも薦めたい」「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票して決める「本屋大賞」。2012年の本屋大賞の結果は4月に発表される予定です。

今月のテーマ展示は2012年の本屋大賞にノミネートされた作品と合わせて、過去3年(2009年～2011年)分のノミネート作品も展示しています。この機会に本屋大賞に選ばれた本をぜひ手にとってみてください。